

令和8年度（7年度実績） 総合評価書 <施設名 市之倉児童センター >

1. 指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数 ×営業時間)	—		平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		・開館時間中(10:00～18:00)は、自由来館としている。	—	
			②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:10点、105%未満～95%:8点、95%未満～85%:6点、85%未満:4～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 10点			・前年度小学生で利用していた児童が、中学生になってからもそのまま利用してくれたことにより、中高生の来館者数増加に繋がっている。 【令和7年度】来館者数 4,483人 乳幼児 658人 小学生 2,164人 中高生 489人 大人 1,172人 【令和6年度】来館者数 4,893人 乳幼児 574人 小学生 2,645人 中高生 267人 大人 1,407人 【令和5年度】来館者数 3,914人 乳幼児 438人 小学生 2,204人 中高生 134人 大人 1,138人 【令和4年度】来館者数 3,186人 乳幼児 478人 小学生 1,689人 中高生 162人 大人 857人 【令和3年度】来館者数 1,651人 乳幼児 191人 小学生 949人 中高生 103人 大人 408人
				平均値比 131% =(R7) 4,483人 ÷ (R3～R6平均値) 3,411人						
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点 ※別紙:事業評価表 参照	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計48回開催、延べ102名参加) ・児童を対象とした事業(計71回開催、延べ261名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計2回開催、延べ392名参加) ・中高生事業(計5回開催、延べ27名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計18回開催、延べ102名参加) ※別紙:事業評価表 参照	仕様書以上 13点	・小学生クラブでは、習い事や家庭の用事等で参加人数が少なくなる中、児童からの要望を取り入れながら事業を進めている。 ・中高生ボランティアでは、小学生の頃から児童館を利用している生徒が参加するなど、イベントの盛り上げに寄与する環境を作り上げている。			
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点 ※別紙:事業評価表 参照	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計37回開催、延べ220名参加) ・児童を対象とした事業(計82回開催、延べ486名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計52回開催、延べ858名参加) ・中高生事業(計21回開催、延べ97名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計12回開催、延べ79名参加) ※別紙:事業評価表 参照	期待以上 13点	・乳幼児と保護者を対象とした事業では、人気の高いトランポリンを活用した事業の実施など集客につなげている。 ・児童を対象とした事業では、冒険チャレンジ、eスポーツを体験しようを新たに実施するなどの工夫を行っている。 ・中高生事業では、アンケートを参考に活動環境を整えている。			

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・屋内・トイレの清掃:毎日、ガラスの清掃:随時、備品の清掃:随時、照明器具の清掃:随時、館庭の清掃:週1〜3回などの定期清掃、日常清掃を実施。中庭やセンター回りの除草作業を電動草刈り機で随時実施。 ・駐車場を含め、児童館周辺の側道まで、細目に様子を見て清掃。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			・非電気工作物、運動遊具の保守点検は委託により実施。 ・パソコンは随時点検。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			・非常通報装置・消防用設備については、警備会社に委託により実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			・遊戯室扉修繕。遊戯室の扉の上部ドアクローザーが外れてしまった為、工事業者に連絡し修繕を行った。 64,988円	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・毎月の定期点検により危険箇所の有無について確認。	適正(普通) 2点	日常の業務の中で、危険箇所を把握し、適正に対応されている。	
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書目録を作成し、重要書類はすべて、鍵のついたスチール棚に保管。	適正(普通) 2点	文書目録を作成し、それに基づき適正に管理されている。	10点
			②環境への配慮			・節電・節水に努める 利用者のいる部屋のみ照明をつける、使用していない電化製品のプラグは抜く、冷房の設定温度を28度に設定、夏は高窓を開け風通しを良くする、冬は床にマットを敷く、など季節に合わせた環境設定でエネルギーの浪費を抑えている。 ・廃材や消耗品の再利用 紙はリサイクル紙を利用、関係機関へ連絡はメールを利用。 空き箱やペットボトル、ロールの芯などの廃材を使って工作を行っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・廊下の床に、来館者の荷物を置いて動線をふさがないように、棚を荷物置き場にしている。 ・卓球台の転倒防止の為ベルトで固定している。 ・郵便受けやテーブルのかどにクッションを取り付けている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・備品台帳の原本はこども家庭課保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団として『個人情報保護規定』を作成している。 ・情報は施錠保管のうえ管理している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故無し。	事故なし・対応に不備なし 0点	ワーカーズコープとして、保険に加入している。	0点
3	当該施設の経営状況 (-点)	①事業収支	—	—	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満〜100%:4点、100%未満:3点	収入 11,489,736円 ÷ 支出10,391,948円 ≒ 111% 収支状況が必ずしも管理運営状況を反映するのではないため、評価対象外とする。(令和3年度から)。			—

4	より良い施設運営 のための取組 (35点)	(1)市民・利用者の 声の反映 (20点)	①ニーズの把握・事業への反映	15	期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・窓口意見箱を設置するとともに、クラブ終了時や、行事開催後などにアンケートを実施し、積極的に感想や意見を聞く場を設けた。又捉えたニーズや意見を職員間で共有し合い、事業や運営に反映させた。 ・学童保育に入所している子や遠方の為放課後來れない子の為に土日にも参加のできるトランポリン&ウルトラレーナーや活動的な企画を実施した。 ・利用者の要望から乳幼児クラブや児童一輪車の練習時等に選曲以外にも心地よいテンポの曲を流すようにした所集中して取り組む様子が見られた。	期待以上 13点	・各種アンケート結果を次の事業企画等に反映させて対応している。 ・要望の高い事業を継続的に実施し、参加者の満足度を高めている。	13点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情無し。	苦情なし・期待 以上 5点	ワーカーズコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	5点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、 上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	施設管理に一番重要な人員確保の為に、常時勤務する以外の臨時有資格者を登録し、大きな事業や学校休業日・長期休暇中など来館者の多い場合や急な職員の欠勤に対応できるようにした。 ・労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団では、『全国子ども・子育てケアプロジェクト』を組織し、子育て・子育て・障がい児支援の大規模な研究交流を行っている。 ・東海事業本部においても「東海事業本部子育てPJ会議」毎月開催(オンライン) ・法人内児童館職員研修を毎月第2月曜日を基本に開催した。 ・下記他団体の研修会に参加し、未参加者へは伝達研修を行った。 【主催:多治見市社会福祉協議会】5/29 電動草刈り講座【主催:東海事業本部】6/16 乳幼児保育者研修会【主催:児童健全育成推進財団】6/24～6/27 児童厚生員等基礎研修【主催:多治見市】6/28・6/29 防火管理者講習 【主催:多治見事業所】7/14 救急救命講習 【主催:多治見市】7/30 子どもの権利セミナー「第1部 令和6年度子どもの権利擁護委員会活動報告会 第2部 不登校の子が一步を踏み出すとき」【主催:多治見市】10/1・1/21 多治見市地域子育て支援ネットワーク 【主催:多治見事業所】11/10 BCP研修【主催:岐阜県】1/9 令和7年度岐阜県放課後児童支援員等資質向上研修 【主催:多治見市】1/14 たばこ対策講習会 【主催:東海事業本部】1/19 アサーティブコミュニケーション研修 2/19 コンフリクトマネジメント研修 【主催:東海事業本部】1/23 性虐待の理解と職員の心構え 【主催:東海事業本部】1/28 コンプライアンス研修【主催:こども家庭庁】2/13 「こども性暴力防止法」に関する事業者向け全国説明会	期待以上 13点	・地域行事や会議への職員の参加や、地域との積極的な連携を行っている。 ・職員が手作りした物や、新たに購入したボードゲームが子ども達の来館目的の一つとなり、運営努力を行っている。 ・小学校でのおたより配布時の放送紹介等を積極的に行い、児童センターの認知度向上につなげている。 ・全国組織である点を活かし、様々な研修に参加し、それを共有することで職員の資質向上に努めている。	13点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、 対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示は特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計87点	極めて 良好